

2026年9月7日

リベロジック株式会社

リベロジック、登録不要のWebアクセシビリティ自動診断ツール「Lente Scan」を提供開始

URLを入力するだけで
Webアクセシビリティを自動診断



✔ WCAG 2.2 AA 基準 ✔ axe-core + 独自検出エンジン ✔ 専門家視点の解説

axe-coreと独自検出エンジン、専門家の知見で「見つかった問題」と「人による確認が必要な領域」を可視化

リベロジック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：森本忠典）は、Webアクセシビリティ自動診断ツール「Lente Scan」の提供を開始しました。

Lente Scanは、診断したいWebページのURLを入力するだけで、WCAG 2.2のレベルA・AAを基準とした自動診断を実行できるWebサービスです。アカウント登録をしなくても、検出された問題と解説を無料で確認できます。

オープンソースのアクセシビリティ検証エンジン「axe-core」に加え、自社開発の独自検出エンジン「Lente Detect」を搭載。IAAP認定WAS（Web Accessibility Specialist）保持者の知見を体系化した辞書に基づき、問題の背景や修正の方向性まで分かりやすく提示します。

Lente Scan：

<https://lente-scan.liberogic.jp/>

開発の背景

2024年4月に施行された改正障害者差別解消法により、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。Webサイトやデジタルサービスにおいても、多様な利用者が必要な情報や機能へアクセスできる環境づくりへの関心が高まっています。

一方、Webアクセシビリティの診断には専門的な知識が必要です。一般的な自動診断ツールでは、エラーが表示されても、その背景や修正方法を判断しにくい場合があります。また、自動診断で確認できるのはWCAGの達成基準の3～4割程度とされ、コンテンツの意味、キーボード操作、スクリーンリーダーでの体験といった残りの領域には、人による確認が不可欠です。

自動診断を活かすには、どこまでが自動で確認でき、どこからが人の確認を要するのかが分かることが重要になります。

リベロジックは、アクセシビリティ診断と改善支援の現場で培った知見をもとに、検出した問題の背景や修正の方向性を解説し、人による確認が必要な領域まで率直に示すツールとして、Lente Scanを開発しました。Web制作者や企業のWeb担当者が、日常の制作・運用の中で利用できることを目指しています。

「Lente Scan」の主な特徴

1. URLを入力するだけで診断

診断したい公開ページのURLを入力し、「診断開始」を押すだけで検査を実行します。アカウント登録をしなくても利用でき、検出された問題と解説を確認できます。

ログインが必要なページや開発中のページについては、対象ページのHTMLを貼り付ける診断方法も用意しています。

URLを入力するだけで Webアクセシビリティを自動診断

専門家の判断基準というレンズを通して診断する、
Web制作者・社内担当者のための実務で使える診断ツールです。

✔ WCAG 2.2 AA 基準 ✔ axe-core + 独自検出エンジン ✔ 専門家視点の解説付き

アカウント登録不要・無料で今すぐ診断できます。

URL入力

HTMLを貼り付け

診断する画面幅 ☒ PC (1280px) ☒ SP (320px)

診断するページのURL

例) https://example.com

診断開始

WCAG 2.2 A/AA

JIS X 8341-3:2016

2. axe-coreと独自エンジン「Lente Detect」を統合

axe-coreによる検査に加え、リベロジックが独自に開発したLente Detectを使用します。

ランドマーク構造、テーブルの意味構造、ARIA属性の整合性などを追加で確認し、単一の検出エンジンだけでは把握しにくい問題を補完します。
これにより、axe-core にルールが存在しない約30項目を追加で検出できます。

3. 専門家の知見に基づく解説

IAAP認定WAS保持者が整備した独自辞書に基づき、各問題が利用者へ与える影響、関連する達成基準、修正の方向性を表示します。

有料のProプランでは、診断対象ページのHTMLに即したAI修正案や、コントラスト改善のための色提案も利用できます。

4. 自動診断の限界も明示

Lente Scanは、検出された問題だけでなく、人による確認が必要な領域も結果画面に表示します。

診断結果は、「パス」「違反」「手動診断の領域」に分けて可視化。代替テキストの品質、キーボード操作、読み上げ順序、動的コンテンツの通知など、自動処理だけでは判断できない観点を具体的に示します。

5. 改善の優先順位を把握しやすい結果画面

診断結果には、自動診断スコア、問題の影響度、該当するWCAG達成基準、修正の方向性を表示します。

単に問題数を示すだけでなく、どこから改善に着手すべきかを判断しやすい構成としています。



利用の流れ

1. 診断したいWebページのURLを入力
2. axe-coreとLente DetectがWCAG 2.2のレベルA・AAを基準に検査
3. 自動診断スコア、違反項目、要手動確認項目を確認
4. 解説と修正の方向性を参考に改善へ着手

料金プラン

登録なしでの利用

料金：無料

- URL入力による自動診断
- 診断結果の全項目を閲覧
- 結果URLを診断から7日間共有可能

無料アカウント

料金：0円

- 診断履歴を30日間、直近20件まで表示
- 結果URLを診断から30日間共有可能
- AI修正案を1日3回まで利用可能

※期間限定キャンペーン。内容は予告なく変更・終了する場合があります。

Proプラン

料金：月額2,980円（税抜）

- 無料プランの全機能
- AI修正案：月1,000回
- PC・スマートフォンの複数画面幅でより詳しく診断
- 要手動確認項目の確認状況を管理
- 診断履歴を期限なく保存
- 結果URLを期限なく共有可能
- 診断レポートのPDF出力：月100回

Businessプラン

チームや組織での運用に向け、ホワイトラベルPDF、診断履歴やチェック状況のチーム共有などを予定しています。現在は提供準備中です。

ご利用にあたって

Lente Scanの自動診断結果は、WebサイトがWCAGやJIS X 8341-3へ適合していることを証明するものではありません。確実な適合性評価には、専門家による手動診断や利用者による検証が必要です。

診断結果は、結果URLを知っている人は閲覧できます。公開前ページや機密情報を含むHTMLを診断する場合は、情報の取り扱いにご注意ください。

URLによる診断は公開ページが対象です。HTML貼り付け診断では、相対パスで指定されたCSSや画像が読み込まれず、公開ページをURLで診断した場合と結果が異なることがあります。

現在、画面、診断結果、レポートは日本語のみの提供です。

今後の展望

リベロジックでは、アクセシビリティを「特別な対応」ではなく「当たり前の品質」にすることを目指しています。

Lente Scanによる自動診断で全体像を把握し、自動では判断できない領域を専門家が確認することで、継続的なWebアクセシビリティ改善を支援します。

専門家による手動診断では、診断結果の共有、修正に関するやり取り、レポート発行までを専用ワークスペース上で行えるサービス「Lente Audit」も提供しています。

Lente Audit : <https://lente-audit.liberogic.jp/service>

監修者コメント

二俣 歩（ふたまた あゆむ）

リベロジック株式会社 取締役CAO（Chief Accessibility Officer）
Webアクセシビリティスペシャリスト／フロントエンドエンジニア
IAAP認定 WAS（Web Accessibility Specialist）保持者

Lenteは「レンズ」を意味します。

スクリーンリーダーでの読み上げ、キーボードのみの操作、認知的負荷——Webアクセシビリティには、作り手からは見えにくいものがあります。専門家の視点というレンズを通して利用者の体験を規格と結びつけ、実装に翻訳して届けることが、私たちの役割だと考えています。

Lente Scanは、そのレンズを誰もが使える形にする試みです。IAAP認定WAS保持者として設計した検出口ジックと辞書で、機械的なチェックだけでは拾えないものまで可能な限り映し出し、最後に人の目で確かめるべき領域も、あいまいにせず示します。

まず、自分自身が信頼して使える診断を——そこを出発点にしています。

リベロジック株式会社

リベロジック株式会社は、フロントエンド開発、ヘッドレスCMS構築、UIデザイン、Webアクセシビリティ対応・試験などを手がける制作・開発会社です。
アクセシビリティ分野では、Chrome 拡張機能「[Area Contrast Checker](#)」「[A11y Navigation Auditor](#)」「[やさしい日本語 & 読みやすさ診断](#)」などのツールを開発・公開しています。

商号：リベロジック株式会社

代表者：代表取締役 森本忠典

所在地：〒108-0073 東京都港区三田1-3-37 板金会館2F

設立：2007年2月26日

資本金：3,000万円

コーポレートサイト：<https://www.liberogic.jp/>

会社概要：<https://www.liberogic.jp/about/>

本件に関するお問い合わせ先

リベロジック株式会社

お問い合わせフォーム：<https://www.liberogic.jp/contact/>